

第4回野口英世アフリカ賞(2022年)受賞

サリム・S・アブドゥル・カリム博士 及び カライシャ・アブドゥル・カリム博士

特別講演会・懇談会

2023 11.29

(水)

14:00~17:00



サリム・S・アブドゥル・カリム博士



カライシャ・アブドゥル・カリム博士

エイズ・COVID-19 研究から得た教訓と 日本人研究者へのメッセージ

サリム・S・アブドゥル・カリムとカライシャ・アブドゥル・カリム両博士は、2002年にThe Centre for the AIDS Programme of Research in South Africa (CAPRISA)を南アフリカ共和国ダーバンに設立し、HIV/エイズの研究に長らく貢献してこられました。

CAPRISAの功績には、HIV/結核の重複感染へのART 早期導入法が予後を大幅に改善させることや抗ウイルス剤がHIV予防に有効であることを示すなど、エイズ予防・治療への重要な発見が含まれます。

また、両夫妻はCAPRISAで過去20年以上にわたり600人以上のアフリカ人研究者の育成を行ってまいりました。最近では、COVID-19に対するワクチン接種や治療などの対策に従事しながら、疫学的調査により感染拡大の周期を解読・予測し、またウイルス学的な基礎検討を行うなど幅広くご活躍し、同国政府の方針決定やワクチンの臨床試験に主要な役割を担っておられます。

これらの功績により、2022年岸田内閣総理大臣より、第4回野口英世アフリカ賞(医学研究分野)が授与されました。

このたび、グローバルファンド日本委員会のお招きによる両夫妻の来日を記念し、ご夫妻のご講演ならびに日本人研究者との懇談会を開催させて頂くこととなりました。

エイズやCOVID-19対策の経験から得た知恵とは何か、次のパンデミックに何を生かすか、自由な意見交換を行いたいと存じます。広く感染症研究に従事なさる皆様のご参加をお待ちしております。

プログラム

- ◆ 開会のご挨拶
- ◆ サリム・S・アブドゥル・カリム博士 ご講演 **30分**
- ◆ カライシャ・アブドゥル・カリム博士 ご講演 **30分**
- ◆ 東京大学医科学研究所 佐藤 佳 先生 ご講演 **30分**
- ◆ 東京大学医科学研究所 石井 健 先生 ご講演 **30分**
- ◆ 登壇者と会場参加者によるラウンドテーブルディスカッション
- ◆ 閉会のご挨拶

形式 | ハイブリッド
(会場・Zoomウェビナー)

会場 | 国立国際医療研究センター
研究所地下1階 会議室AB

言語 | 英語(同時通訳なし)
参加費無料・事前登録制

お問い合わせ

国立国際医療研究センター エイズ治療・研究開発センター医療情報室内
特別講演会 事務局
Tel 03-5273-6829/Fax 03-3208-4244 accevent-info@acc.ncgm.go.jp

お申込みはこちらから▶

<https://forms.office.com/r/73hhZQnzWg?origin=lprLink>



主催：日本エイズ学会・国立国際医療研究センター* 共催：東京大学医科学研究所
協力：日本国際交流センター(JCIE)/グローバルファンド日本委員会

*令和5年度厚生労働科学研究費補助金(エイズ対策政策研究事業)「オリンピック・パラリンピック・万博等の外国人の流入を伴うイベントの開催に伴う性感染症のまん延を防ぐための介入方法の確立と国際協力に関する研究(21HB1009)」(研究代表者：田沼順子)